

おにぎり石の伝説

5 時間目

名前

年 組 番

全体の表現読みを通して、登場人物の気持ちの変化をつかもう。

① 全体を通して表現読みをグループごとに練習しましょう。

② どの点に工夫したかを解説しながら、表現読み発表しましょう。

③ クラスメイトの気持ちの変化について、次のまとまりごとに、五文字以内で表現してみよう。

まとまり①の時

おかしな！・熱狂する
夢中になる・無邪と焦り…

まとまり②の時

出てこない

まとまり③の後

ほっとする・冷静になる
もどきもどき・来になる…

④ クラスメイトの一人になって「伝説の後始末」という文章を書きましょう。

わたしはおにぎり石の伝説を聞いた時、夢中になっておかしな！早く見つけて自慢したの。けれど一成人から真実を聞いてほっとしたし楽になった。今考えると、うわさだけで夢中になった自分が馬鹿みたいだ。たなあ、これからほうわさだけで行動しないように気をつけよう。

⑤ 友達の「伝説の後始末」を読んで感想を書きましょう。

〇〇さんの文章を読んで、前半は同じ長文を書け、後半の「うわさだけで行動しないように気をつけよう」という文についてはわたしはそんま考えなかったよ、と書いてほしい。